



## 補強枠

タンクの強度を高め、内液の圧力によるタンクの膨張を押さえます。  
また、要求される設計震度が高い場合にも最適な装備です。

MCの3000L以上、HTの10000L以上、MHの3000L以上で補強枠は標準装備されていますが、ご希望に応じて、他のタンク（UL以外）にも装備することができます。補強枠には、標準枠と全面枠があります。使用する内容液の温度、比重による補強枠の選択基準は以下の通りです。

内容液の温度	内容液の比重 (g/cm <sup>3</sup> )		
	1.3 未満	1.3 以上 1.6 未満	1.6 以上
40℃未満	不要	標準枠	全面枠
40℃以上 60℃未満	標準枠	全面枠	全面枠



標準枠



全面枠

なお、補強枠の材質は以下の4種からお選び頂けます。

種類	材質		塗装		備考
			色	工程	
鉄製枠 (標準タイプ)	フープ材	SPHC	グレー色 (マニセルN4)	下塗(錆止め)・上塗各1回	
	アングル材	SS400			
ペンタイト枠	フープ材	ペンタイト MSN-90C	シルバー	上塗1回	防錆性能強化 溶接・切断面は ジンクペイント補修
	アングル材	SS400	シルバー	下塗(錆止め)・上塗各1回	
亜鉛ドブ漬枠	フープ材	SPHC	—	亜鉛ドブ漬	防錆性能強化 MC・MHは8000L以下 HTは6000L以下で対応可
	アングル材	SS400			
ステンレス枠	フープ材	SUS304	—	—	防錆性能強化
	アングル材	SUS304			



## 手すり

メンテナンス時などにおける落下事故等を予防します。  
補強枠の有無により、装着方法が異なります。



補強枠装着型 主にMCタンクなど



本体装着型 主にULタンクなど



## 固定金具

タンク底部のリブの有無により、使用する金具が異なります。  
なお、補強枠付タンク（MC-2000以下は除く）の固定には、補強枠下部アングルに付いているアンカー孔をご使用ください。使用するアンカーには、ケミカルアンカーやハイアンカーなどがあり、設置する土壌や設計震度により、最適なものを選択します。



止め金具  
(アンカーボルトはM12)



押え金具  
(アンカーボルトはM16)